

【報道関係各位】

2016年 8月 9日
一般財団法人 日本気象協会

2016年のお盆期間は、猛暑日・熱帯夜が続く厳しい暑さに！ ～熱中症や夏バテ、暑さによる睡眠不足に注意を～

一般財団法人 日本気象協会（本社：東京都豊島区、会長：石川 裕己、以下「日本気象協会」）は、最新の10日間予報を元にした2016年のお盆期間（8月11日（木）から16日（火））の天気に関する情報を発表します。

◇2016年のお盆期間の天気傾向

- 11日（木）の「山の日」を含め、14日（日）にかけて広い範囲で晴れて厳しい暑さが続く
- 15日（月）からは雲が広がり、厳しい暑さも少し和らぐ
- 奄美・沖縄では、太平洋側で高波に注意

地 点		8/11(木)	8/12(金)	8/13(土)	8/14(日)	8/15(月)	8/16(火)
北日本	北海道	釧路	● 晴時々曇	● 晴時々曇	● 晴時々曇	● 曇時々晴	● 曇
		札幌	● 晴時々曇	● 曇時々晴	● 晴時々曇	● 曇時々晴	● 曇
		函館	● 晴時々曇	● 晴時々曇	● 晴時々曇	● 曇時々晴	● 曇
	東北	秋田	● 晴	● 晴	● 晴時々曇	● 晴時々曇	● 曇時々晴
		仙台	● 晴	● 晴時々曇	● 晴時々曇	● 晴時々曇	● 晴時々曇
東日本	関東甲信	宇都宮	● 曇時々晴	● 晴時々曇	● 晴時々曇	● 晴時々曇	● 曇時々晴
		東京	● 曇時々晴	● 晴時々曇	● 晴時々曇	● 晴時々曇	● 曇時々晴
		長野	● 晴時々曇	● 晴時々曇	● 晴時々曇	● 晴時々曇	● 曇時々晴
	北陸	新潟	● 晴時々曇				
		金沢	● 晴時々曇				
	東海	名古屋	● 晴	● 晴	● 晴時々曇	● 晴時々曇	● 曇時々晴
西日本	近畿	京都	● 晴	● 晴時々曇	● 晴時々曇	● 晴時々曇	● 曇時々晴
		大阪	● 晴	● 晴時々曇	● 晴時々曇	● 晴時々曇	● 曇時々晴
	中国	広島	● 晴	● 晴	● 晴時々曇	● 晴時々曇	● 曇時々晴
		松江	● 晴	● 晴	● 晴時々曇	● 晴時々曇	● 曇時々晴
	四国	高松	● 晴	● 晴時々曇	● 晴時々曇	● 晴時々曇	● 晴時々曇
		高知	● 晴時々曇				
	九州	福岡	● 晴	● 晴	● 晴	● 晴	● 晴時々曇
		鹿児島	● 晴時々曇				
奄美・沖縄	那覇	● 曇時々晴	● 曇	● 曇	● 曇	● 曇時々晴	

●印は天気傾向を表します(●:晴れ ●:曇り ●:雨)
背景色は気温傾向を表します(赤:平年より高い)

8月に入って厳しい暑さが続いています。今年のお盆期間は今年から施行される「山の日」の11日（木）を含め14日（日）にかけて全国的に晴れて、引き続き厳しい暑さに見舞われるでしょう。東北から九州では、日中は“猛暑日”となる地点もあり、ところにより体温並みの気温となる見込みです。“熱帯夜”にもなり、夜間は寝苦しい日が続くでしょう。熱中症や夏バテ、暑さによる睡眠不足など、体調管理にご注意ください。

ただし、15日（月）からは次第に天気が下り坂となり、曇りのところが多くなるでしょう。気温も下がり、厳しい暑さは少し和らぎそうです。

奄美・沖縄では低気圧の影響を受けて、16日（火）にかけて曇りの日が続くでしょう。また、低気圧からのうねりで、太平洋側では波が高くなる恐れがあります。海のレジャーの際は波浪注意報・警報などの情報に十分注意し、波が高くなったら海岸には近づかないようにしてください。



なお、14日（日）と15日（月）を中心に、大気の状態が不安定になることが予想されます。山間部では、晴れや曇りの予想の日でも、天気急変が多くなりそうです。山のレジャーでは急な激しい雨や落雷、川のレジャーでは急な増水に十分ご注意ください。ただ、激しい雨の範囲は局地的で、山間部での運転は突然の雨に注意が必要ですが、帰省・Uターンの足に広く影響する程ではないでしょう。

【各地域の天候のポイント】

◇北海道・東北（北日本）

- ・14日（日）にかけては晴れて、“真夏日”が続くなど厳しい暑さとなる。
- ・15日（月）～16日（火）は曇りとなり、暑さは収まる。雨が降るところもあるが、大雨にはならず、高速道路や公共交通機関への影響はほとんどなさそう。

◇関東～九州（東・西日本）

- ・14日（日）にかけて晴れる日が多く、各地で“猛暑日”や“熱帯夜”となり、昼夜ともに気温が高い日が続く。
- ・15日（月）からは次第に曇りのところが多くなり、気温も下がって厳しい暑さが少し和らぐ。
- ・14日（日）～15日（月）をピークに、山間部では急な激しい雨や雷雨などの天気の急変に注意が必要。

◇奄美・沖縄（南西諸島）

- ・16日（火）にかけて曇りの日が続き、先島諸島（宮古島、石垣島など）では雨の降る日も多い。
- ・気温は、日中・朝晩ともに平年並みで経過する見込み。
- ・13日（土）以降、太平洋側で波が高くなり、海のレジャーには注意が必要。

なお、台風6号が本日9日（火）発生し、南鳥島近海を北上しています。この台風は、お盆明け（17日（水）以降）に日本へ影響を及ぼす可能性もありますので、今後の台風情報にご注意ください。

本情報は2016年8月9日時点の予測資料から作成したものです。最新の気象情報は日本気象協会の天気予報専門サイト「[tenki.jp](http://www.tenki.jp/)」<http://www.tenki.jp/>でご確認ください。

以上